|  |
| --- |
| No. |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　事務局使用欄

**『国際交流基金日本語教育論集』第22号**

**応募用紙**

|  |  |
| --- | --- |
| 投稿する原稿のカテゴリーにチェックしてください。 | [ ] 教育実践論文　　[ ] 教材開発論文　　[ ] 研究論文[ ] 研究ノート　　　[ ] 報告 |
| (ⅰ)執筆者 | 氏　名 | 日本語（漢字、カナ） （例）基金 花子、キキン ハナコ　※姓と名の順番は原則として出身国の慣用に従ってください。 |
| 英語（アルファベット）　（例）KIKIN Hanako　※姓と名の順番は原則として出身国の慣用に従ってください。姓がある場合は、姓を大文字表記にしてください。 |
| E-mail |  |
| (ⅱ)投稿資格 | 所属機関 |  |
| 職　名 | （例）日本語教育専門員、日本語上級専門家/日本語専門家、現地講師、職員（※日本語上級専門家/日本語専門家は、派遣期間を記入すること） |
| 過去の所属機関等 | ※上記現在の「所属機関」が国際交流基金ではない場合で、過去に国際交流基金に在職したことがある者は、　当欄に「元〇〇」といった形で、過去の所属機関、退職時の役職、所属期間を記載してください。投稿資格(3)または(4)に該当する場合は、研修名、研修参加期間を記載してください。 |
| (ⅲ)題名 | 日本語（漢字、カナ） |
| 英語（英語の題名は、固有名詞・代名詞・動詞・形容詞・副詞の頭文字は大文字とする。題名が冠詞で始まる場合は例外とする。論集全体の統一のため、校正時に事務局よりアルファベットの大文字・小文字の修正をする場合があります。）（例）日本語：海外在住日本語教師が抱える文法授業における課題➡英語：The Issues of Japanese Grammar Lessons Faced by Japanese-Language Teachers Living Overseas |
| (ⅳ) | 原稿のページ数 ページ　（ ※A4・横書き、42字×33行 ） |
| (ⅴ) | 要旨の長さ（※報告の場合は不要） 日本語　　　　　　 字（400字以内） |
| (ⅵ) | キーワード（5語以内）（※報告の場合は不要） |

原稿を投稿するにあたり、以下の項目にチェックしてください。

以下の項目に問題がある場合には、投稿されても受理されないことがありますので、ご注意ください。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 倫理的配慮 | この原稿は未発表であり、他の学術誌に同時に投稿していない。（審査中も含む） | [ ] はい　[ ] いいえ |
| 調査協力者に日本語教育論集掲載についての同意を得ている。 | [ ] はい　[ ] いいえ　[ ] 該当せず |
| 国際交流基金が実施する日本語教育事業に関わる原稿については、当該事業の担当管理職等の事前確認を得ている。 | [ ] はい　[ ] いいえ　[ ] 該当せず |
| 共同研究における著作権 | 自ら関与した共同研究のデータを原稿に利用する際、共同研究者やデータの管理者に了解を得ている。 | [ ] はい　[ ] いいえ　[ ] 該当せず |

*\*共同執筆の場合に使用*

|  |
| --- |
| No. |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　事務局使用欄

**『国際交流基金日本語教育論集』第22号**

**応募用紙**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (ⅰ)共同執筆者 | 氏　名 | 日本語（漢字、カナ） （例）基金 花子、キキン ハナコ　※姓と名の順番は原則として出身国の慣用に従ってください。 |
| 英語（アルファベット）　（例）KIKIN Hanako　※姓と名の順番は原則として出身国の慣用に従ってください。姓がある場合は、姓を大文字表記にしてください。 |
| E-mail |  |
| (ⅱ)所属 | 所属機関 |  |
| 職　名 |  |
| 過去の所属機関等 | ※上記現在の「所属機関」が国際交流基金ではない場合で、過去に国際交流基金に在職したことがある者は、当欄に「元〇〇」といった形で、過去の所属機関、退職時の役職、所属期間を記載してください。投稿資格(3)または(4)に該当する場合は、研修名、研修参加期間を記載してください。 |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| (ⅰ)共同執筆者 | 氏　名 | 日本語（漢字、カナ） （例）基金 花子、キキン ハナコ　※姓と名の順番は原則として出身国の慣用に従ってください。 |
| 英語（アルファベット）　（例）KIKIN Hanako　※姓と名の順番は原則として出身国の慣用に従ってください。姓がある場合は、姓を大文字表記にしてください。 |
| E-mail |  |
| (ⅱ)所属 | 所属機関 |  |
| 職　名 |  |
| 過去の所属機関等 | ※上記現在の「所属機関」が国際交流基金ではない場合で、過去に国際交流基金に在職したことがある者は、当欄に「元〇〇」といった形で、過去の所属機関、退職時の役職、所属期間を記載してください。投稿資格(3)または(4)に該当する場合は、研修名、研修参加期間を記載してください。 |